

国際食料情報学部 シンポジウム

食と農—日本から世界へ—

[基調講演] 俳優 永島敏行氏



丸の内で行幸マルシェを展開する永島敏行氏(俳優, (有)青空市場代表)をお迎えして、国際食料情報学部の教員が食と農の未来について語り合います。新設の**国際食農科学科**を含め、新しい国際食料情報学部各学科の魅力もお伝えします！是非、ご参加ください。

日時:平成28年8月7日(日) 12:30~14:30(オープンキャンパス開催時)

場所:東京農業大学世田谷キャンパス **アカデミアセンター8階会議室C**

入場無料

プログラム

(1)開催日時・会場：

2016年8月7日(日) 12時30分から

(会場はアカデミアセンター8F会議室C)

(2)全体テーマ 「食と農-日本から世界へ」

(3)次第

① 開会挨拶(10分)

(新設)国際食農科学科長 教授 原 珠里

② 講師紹介

③ 基調講演：永島敏行先生(40～45分)

④ コメント・永島先生への質問(4名×6分=24分)

[コメンテータ]

※国際農業開発学科 教授 夏秋啓子(副学長)

食料環境経済学科 教授 大浦裕二

国際バイオビジネス学科 准教授 井形雅代

国際食農科学科(新設)教授 古庄 律

⑤ 永島先生からの応答(10分)

⑥ 来場者からの質問を含む総合討論(15分)

⑦ 全体総括(10分)

国際食料情報学部長 教授 友田清彦

講師プロフィール

永島敏行氏



永島敏行氏は、俳優という仕事を通して、農業・農村に関わる多くの人々を演じる中で、農に興味を抱いていく。1993年、秋田十文字町(現横手市)で初めてコメ作りを体験、その後20年以上にわたりコメ作りの継続やコメ作り体験農場を主宰してきた。農林水産省「ディスカバー農山漁村(ムラ)の宝」「本場の本物選定委員会」の有識者会議委員を歴任。現在、俳優業の傍ら、(有)青空市場の代表取締役として、全国の農業生産者と都市をつなぐマルシェも展開している。

—国際食料情報学部について—

各学科ブースへもどうぞ!

国際食料情報学部は、日本と世界の食料・農業・農村・環境問題等の解決に向けて、総合的・実践的に挑戦して行くことをモットーとしています。そこで、農業・農村開発とのための国際協力、持続可能な食料システムと循環型社会、食品系ビジネスの展開等を視野に入れ、実学主義をベースとした教育・研究活動を進めています。さらに、2017年4月からは、日本が誇る食農文化の継承とその特質を活かした新たな展開や、世界への発信も促進して行く「国際食農科学科」が新設されます。ぜひ新設学科を加えた本学部4学科の各ブースへお立ち寄り下さい。

☆2016東京農大オープンキャンパスにおける各学科ブース会場一覧

- ・国際農業開発学科 → 1号館 331
- ・食料環境経済学科 → 同 343
- ・国際バイオビジネス学科 → 同 342
- ・国際食農科学科 → 同 341

シンポジウム会場案内図



☆会場のアカデミアセンター8F会議室Cは、窓からのロケーションも印象的です。

◇シンポジウム担当：

国際食農科学科(新設)

・稲泉博己[現/国際バイオビジネス学科]

・五條満義[現/食料環境経済学科]